

京丹波町第1回丹波地区連絡会議

(京都府船井郡京丹波町丹波地区連絡会議)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

○ 日時(時期):	30年6月19日(火) 午後7時30分～
○ 場 所:	京丹波町中央公民館
○ 出 席 者:	農業委員7人、最適化推進委員9人 農業委員会2人
○ 報 告 者:	塩 貝 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

○和知、瑞穂、丹波の中では農地など比較的濃い条件の耕作地が多くある
○近年、法人化されたグループにより、黒大豆の栽培が増加しつつある

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

○荒廃、遊休化した農地ではそのまま貸借でいない農地があり、耕作条件を整える助成制度に関心がある
○地域外(遠方)からの耕作者について、日々の水管理など地域での支援サポート体制が構築できないか
○農地利用状況調査が予定されているが、地域の農地を見直す良い機会
○
○
○
○

4 活動結果

○ 情報・意見交換	1.5	時間
○ 担い手への集積	a	増加
○ 遊休農地面積	a	解消
○ 新規就農者	人	支援